条件反射制御法 講義 12

条件反射制御法を支える 社会内施設と入院病棟との連携 重要図

条件反射制御法のステージ進行

- 1. 制御刺激stage 良かった事の書き出し100話毎日,制御刺激20回
- 2. 疑似stage 辛かった事の書き出し100話 毎日,制御刺激5回,疑似20回
- 3. 想像stage 良辛体験の読返 20単語書出 毎日,制御刺激5回,疑似2回, 想像20回
- 4. 維持stage 良辛体験の読返 20単語書出 毎日,制御刺激5回,疑似2回, 想像2回 週に1度、問題行動の描写文を読む

条件反射制御法のステージ進行

- 1. 副御刺激stage 良かった事の書き出し100話 毎日熟20回
- 2. デジーst 辛かった事の書き出し100話 毎月が対5回,疑似20回
- 3. た像stmg 良辛体験の読返 20単語書出 毎月制作場5回,疑似2回, 想像20回
- 4. 維持stack 良辛体験の読返 20単語書出 毎日制御事激5回,疑似2回, 想像2回 週に1度、問題行動の描写文を読む

条件反射制御法に関する連携(1)

- 1. 社会内施設
- 1)積極的に次を用いる制御刺激と良かったことの書き出し
- 2) 慎重に次を行う、あるいは行わない 疑似と想像、辛かったことの書き出し等
- 3)引きついで継続する維持作業

条件反射制御法に関する連携(2)

- 1. 閉鎖病棟あるいは刑務所・少年院
- 1) すべてのステージが可能
 - 毎日、、観察し、予告し、指導する
- 2)社会内施設から引き継いて次を行う
 - 疑似と想像、辛かったことの書き出し等
- 3)社会内施設への引継ぎ
 - 必ず条件反射制御法を行う施設へ